

お知らせ

平成27年2月27日

同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

応急組立橋の組立・解体訓練の 見学会を実施します。

【応急組立橋の組立・解体訓練】

- 見学会実施日：平成27年 3月 6日(金) 13:30~17:00
- 実施場所：中国技術事務所 構内
- 実施内容(予定)：主構(4m)部の組立
- 訓練の内容：河川に架かる橋梁(L=40m)が災害等により被災した場合を想定し、その復旧支援として当事務所が所有する応急組立橋の組立・解体 L=24m(車道部、歩道部)の訓練を行います。

応急組立橋 L=24m(組立てる橋梁の長さ)
※主要機械: 60tラフタークレーン

○訓練全体スケジュール

- 2月27日(金)~3月 5日(木) 取付桁部・主構(8m)部 組立
- 3月 6日(金) 主構(4m)部 組立
- 3月 9日(月) 高力ボルト締付、組立完成
- 3月10日(火)~3月11日(水) 完成した応急組立橋の展示
- 3月12日(木)~3月20日(金) 解体

問い合わせ先



中国地方整備局 中国技術事務所

国土交通省

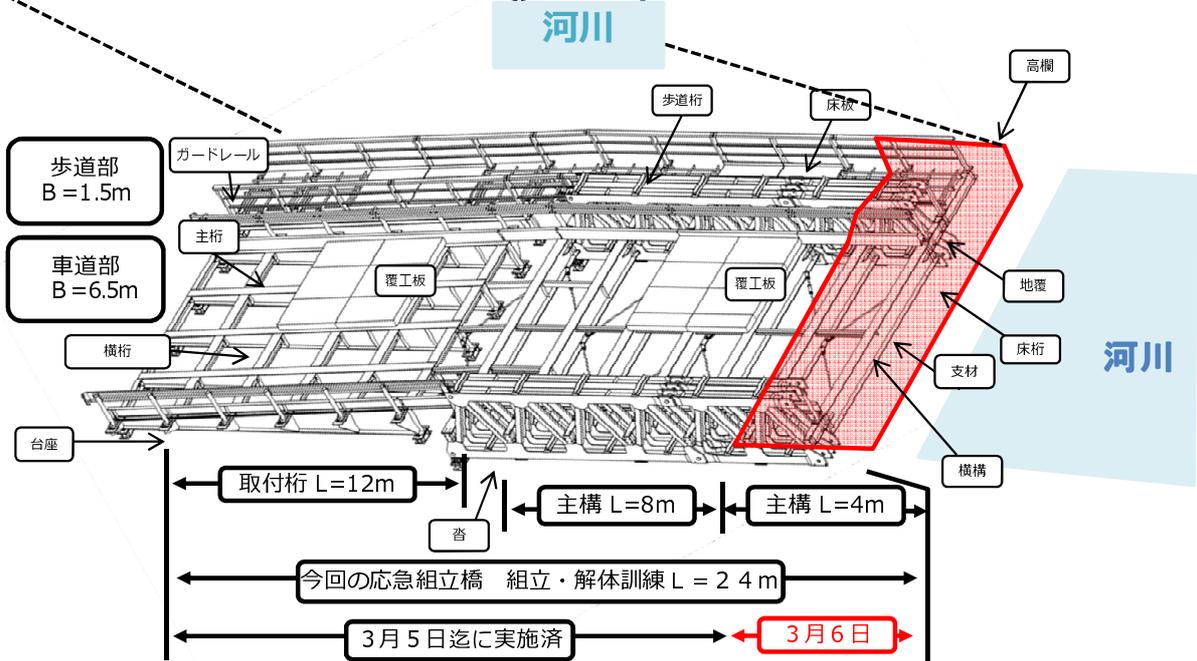
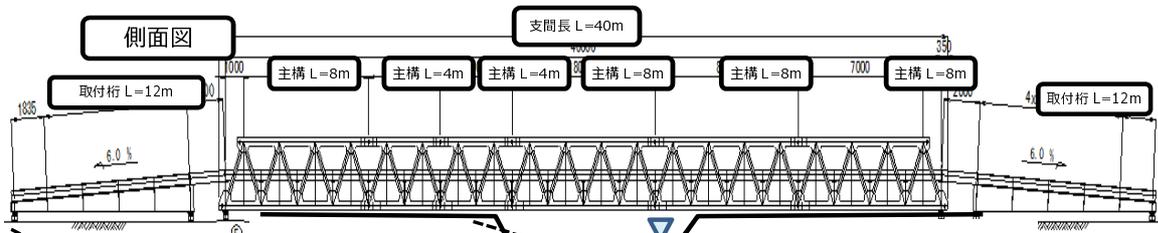
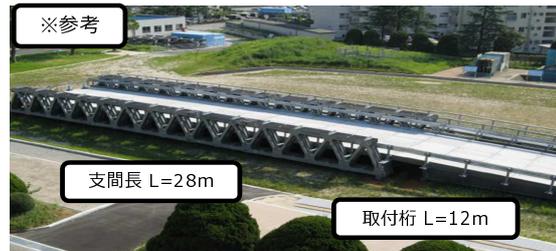
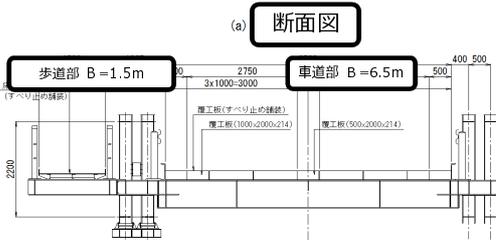
副所長(機械) みやたけ ひでのぶ
宮武 英信
やまぐち たくみ
施工調査・技術活用課長 山口 巧

住所：広島市安芸区船越南2丁目8番1号
電話：(082)822-2340(代表)
URL：http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/

※取材の申し入れは、事前に問い合わせ先まで連絡いただきますようお願いします。
※訓練は全て公開で実施します。作業中の撮影は可能です。
ただし、担当者の指示に従ってください。
※天候等の状況により架設日時及び実施内容が変わることがあります。
※荒天の場合には、中止することがあります。

※ 応急組立橋について

応急組立橋は、橋梁の破損、河川・道路の決壊時等の災害時に交通路を早急に確保する場合に使用します。主間長は、主構8mと4mの組合せにより、現地に応じてL=16m～40mの7タイプ（16m、20m、24m、28m、32m、36m、40m）での架設が可能です。



3月6日 実施内容 (予定)

| | | | |
|-------------|---------|-------------|----------|
| 13:30~14:00 | 主構組立 | 15:00~15:30 | 覆工板組立 |
| 14:00~14:30 | 床桁、支材組立 | 15:30~17:00 | 地覆、高欄組立 |
| 14:30~15:00 | 横構組立 | 17:00~17:30 | ガードレール組立 |

※参考 今回の訓練に使用する部材等



※参考 活動実績



主構架設



床桁設置

平成21年7月中国・九州北部豪雨災害（防府市土砂災害）の影響により寸断された国道262号に
 応急組立橋（L = 36m）を架設

日本製鋼所広島



アクセス方法

バスの場合

広島駅12番乗り場から

海田市方面行き（約20分乗車）

入川バス停下車 東へ徒歩5分

JRの場合

広島駅から 山陽本線（上り）

または

呉線（上り）

（約10分乗車）

JR海田市下車 西へ徒歩15分

